

令和 7 年度
信州大学公開実習参加者募集

高冷地域 先端農業 特別演習

高冷地農業のことを
もっと知りたい
先端技術を使った
農業情報の
収集方法を学びたい

修士課程の学生を対象に、小型無人ヘリ(ドローン)を利用し、空撮画像の解析によって大規模農地を対象にした効率的な生産情報の収集・評価を行うための基本技術を習得する3日間の演習です。
全国の大学の修士学生の参加をお待ちしています！

開催日時

令和 7 年 8 月 20 日 (水) ~ 8 月 22 日 (金)

■演習の概要

野辺山ステーションの牧草地、演習林等でドローンを用いた空撮とセンシングを行い、ドローン機材の特徴、撮影方法、画像解析技術など、最先端の先進農業の一面を習得します。

8 月 20 日 (水)

午前：移動・集合
午後：ガイダンス（課題設定）、空撮の実施、画像処理

8 月 21 日 (木)

午前：ドローンによる圃場撮影、Python の基本
午後：アノテーション作業

8 月 22 日 (金)

午前：データ解析、レポート課題
午後：移動・解散



■全国の大学院生（修士課程）が対象です

主担当
実習場所

渡邊 修准教授、叶 戒玲助教（信州大学学術研究院農学系）
信州大学農学部附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター（AFC）
野辺山ステーション（長野県南佐久郡南牧村野辺山字ニツ山 462-1）

集合場所
参加費

信州大学農学部伊那キャンパス
演習期間の費用：3,000 ~ 4,000 円（野辺山ステーション宿泊費、食費等）を現地で徴収します。

宿泊
注意事項

野辺山ステーション
・申込みの前に実施要項をご確認ください。学部生の受講はできません。
・各自 PC を持参してください。
・応募者多数の場合は受講志望理由書等により選考いたします。
・天候等の影響により、内容、実施場所等を変更する場合があります。
詳細は HP をご確認ください。
・風邪の症状、発熱、倦怠感など体調に異変を感じた場合は、無理をせずにキャンセルしてください。



申込み締切

令和 7 年 7 月 4 日 (金)

お申込みには申込書類の提出が必要です。
受講希望者は申込書類を信州大学農学部
総務グループまでご提出ください。
(メール提出不可)



信州大学農学部
附属アルプス圏フィールド科学教育研究センター（AFC）



〒399-4598 長野県上伊那郡南箕輪村 8304
信州大学農学部総務グループ
TEL : 0265-77-1318 Email : afc.infor@shinshu-u.ac.jp
<https://www.shinshu-u.ac.jp/faculty/agriculture/institutes/afc/>



野辺山農場、構内農場を利用して農場系の実習、卒業・修士・博士論文研究をしてみませんか？
「野辺山農場で対応可能な 15 の演習プログラム」、「構内農場で対応可能な 10 の演習プログラム」を AFC の HP で公開しています。
ぜひ AFC のフィールドをご利用ください！